



MathSciNet 利用マニュアル

米国数学会は、世界の数学文献(雑誌論文、書籍、会議録等)の書誌及び抄録を 1940 年から収録した収録したデータベース、Mathematical Reviews Database を作成しています。冊子体の Mathematical Reviews(以下 MR)は、Mathematical Reviews Database の情報の中から書誌および抄録を、Current Mathematical Publications(以下 CMP)は書誌情報と、主題別分類件名(Mathematical Subject Classification: MSC)を収録したものです。MathSciNet はこのデータベースに収録されている様々な情報を、インターネットを通して一括して検索できるサービスです。本マニュアルでは MathSciNet で文献を検索する方法をご説明します。

◇◇◇ マニュアル目次 ◇◇◇

1. ご利用の前に.....	2
1-1 MathSciNet のメインメニュー.....	2
2. トップページより文献を探す.....	3
2-1 刊行物の検索.....	3
2-1 検索のフィールドについて.....	4
2-1 検索結果画面について.....	5
2-1 選択した文献画面.....	6
2-2 著者名(著者名からの検索).....	7
2-3 ジャーナル(ジャーナルからの検索).....	9
2-4 著者名参照履歴とジャーナル参照回数.....	10
3. 他のツールより文献を探す.....	101
3-1 MSC検索(分野からの検索).....	11
3-2 共同研究間隔(Collaboration Distance).....	12
3-3 最新ジャーナル.....	13
3-4 最新刊行物.....	14
4. オプション.....	15
4 オプション(表示形式の変更).....	15
5. クリップボード.....	17
5 クリップボード(検索結果の利用).....	17

200907

1-1 MathSciNet のメインメニュー

The screenshot shows the MathSciNet homepage with the following elements:

- Navigation Bar:** Home (6), Options (7), Free Tools, MathSciNetについて, Librarians (8).
- Search Menu:** Publications (1), Author (2), Journal (3), Author Reference Count (4), Journal Reference History (5).
- Search Interface:**
 - 語彙検索 (Vocabulary Search):** Fields for Author (著者), Journal (ジャーナル), MSC Main (MSC 主), and Location (場所問わず), each with a dropdown menu and an 'and' connector.
 - Buttons:** Search (検索), Exclude (排除).
 - 時間枠 (Time Frame):**
 - All Database (全データベース)
 - = Year (年度) []
 - Year Range (年間範囲): [] - []
 - 出版種類 (Publication Type):**
 - All (全部)
 - Book (書籍)
 - Journal (ジャーナル)
 - Society Proceedings (学会紀要)
 - Review Format:**
 - PDF
 - HTML
- Footer:**
 - 統計データ: 2,433,087 全定期刊行物
 - ヘルプ | サポート
 - American Mathematical Society logo and address: 201 Charles Street, Providence, RI 02904-2294.
 - Copyright 2009, American Mathematical Society. プライバシーについて

トップページ : <http://www.ams.org/mathscinet/>

①刊行物	刊行物の検索	→	p.3
②著者名	著者名の検索	→	p.7
③ジャーナル	ジャーナルの検索	→	p.9
④著者参照回数	著者参照回数の検索	→	p.10
⑤ジャーナル参照履歴	ジャーナル参照履歴の検索	→	p.10
⑥ホームへ	トップページへ移動します。		
⑦オプション	検索結果の表示オプションを表示します。	→	p.15
⑧Free Tools	MSC 分類からの検索や研究者名より検索共同研究の検索が可能です。	→	p.11-13

2. トップページより文献を探す

2-1 刊行物の検索

トップ画面より、13の検索フィールドを選択し、4つキーワードを入力、検索する時間範囲の選択や出版物の種類の選択をし、文献を検索することができます。

◇刊行物 画面◇

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web

ホームへ オプション Free Tools MathSciNet について Librarians

刊行物 著者名 ジャーナル 著者参照回数 ジャーナル参照履歴

① 語彙検索

著者 and
ジャーナル and
MSC 主 and
場所問わず

検索 排除

② 時間枠

全データベース (a)
 = 年度 (b)
 年間範囲: 起点 - 終点 (c)

③ 出版種類

全部 書籍 ジャーナル 学会紀要

④ Review Format

PDF HTML

統計データ: 2,433,087 全定期刊行物

ヘルプ サポート

American Mathematical Society
201 Charles Street
Providence, RI 02904-2294

© 著作権 2009, American Mathematical Society
-プライバシーについて

①語彙の検索

テキストボックスに語句を入力し、左側のリストからその語句の含まれるフィールドを選択し検索をすることができます。「排除」ボタンで選択されたフィールドとテキストボックスの入力内容がクリアされます。検索フィールドの詳細については次頁(p.4)をご覧ください。

②時間枠

- (a): 選択することにより、1940年以降のレコード全てを対象とすることができます。
- (b): 選択し、検索したい要所となる年の入力、プルダウンボックスより、「=」(該当する年)、「<」(該当する年の前年以前)、「>」(該当する年の次年以降)を選択することにより、検索する範囲を年より選択することができます。
- (c): 選択し、検索したい年の範囲を起点と終点を入力することにより、年単位での範囲により検索をすることができます。

③出版種類

検索する文献の種類を「全部」(全ての種類)、「書籍」、「ジャーナル」、「学会紀要」より選択することができます。

④レビューの形式指定

検索結果のレビュー表示形式を PDF または HTML から選択することができます。

※ 検索結果の利用手順、選択した文献の表示については、p.5 と p.6 をご参照ください。

2-1 検索のフィールドについて

検索フィールドとテキストボックスへの入力ルールは下記になります。このルールは前ページ(p.3)で紹介しています刊行部検索以外の MathSciNet 内のキーワード検索に適用されます。

フィールドの種類

- ・ 著者 : 著者(原文献に表示されている著者のみを対象)。
「smith」のように、苗字を先に、カンマを挟んで名前やイニシャルを入力。
- ・ 著者 : 著者や編者・翻訳者等(人名の入力は「Erdos, P*」、「Knuth, Donald E.」)
- ・ タイトル : 原題・英訳タイトル。副題は含まれません。タイトルの一部でも可能です。
- ・ 書評本文 : レビュー本文。TeXによる数学記号を入力することもできます。
- ・ ジャーナル : ジャーナルのタイトル・略称・ISSN(但し 1985 年以降)。略称は様々な表現に対応しています(「J. Amer. Math. Soc.」等。)。ジャーナルから探す場合は、ジャーナル検索(p.9 参照)を使うと便利です。
- ・ 研究機関コード : 著者の所属機関コード。コードは、『Math Reviews Institution Codes and Addresses Lookup』(www.ams.org/instcode/)で調べることができます。また、コードから所属機関名を調べることもできます。
- ・ シリーズ : シリーズの名称・略称。但し 1985 年以降。
- ・ MSC 主・副 : MSC(p.1 参照)の第 1・第 2 分類コード。
- ・ MSC 主 : MSC 第 1 分類コード。MSC の検索は Search MSC(p.11)をご利用下さい。
- ・ MR 番号 : 各レコードに付与されている本データベース固有の番号。
- ・ 評者 : レビューの著者。
- ・ 場所問わず : 上記 11 フィールド全て、および上記では含まれない副題などもこのフィールドで調べることができます。但し参考文献は含まれません(下記参照)。
- ・ 参考文章 : 参考文献に含まれる全ての語句。

検索語入力の規則

- ・ 大文字と小文字は区別されません
- ・ ワイルドカード(前方一致)「*」を用いることができます(MR 番号と MSC コードは不可)。例えば Author フィールドに「Graham,r*」と入力すると姓が Graham で名前が R で始まる著者を探します。
- ・ ブール演算子は、「AND」(両方の条件を満たす)・「OR」(少なくとも一方の条件を満たす)・「NOT」(前者の条件は満たすが後者の条件は満たさない)の三つを検索語句の間に挟んで利用できます。Full Search ではリストから選ぶこともできますが、テキストボックス内で検索語と検索語の間に直接入力することもできます。例えば、Graham と Luckock の共著論文を探したい場合、Author フィールドで「Graham AND Luckock」と入力します。また、ブール演算子の語を含むフレーズを探す場合は、「"」で囲みます(例:「"not locally symmetric"」)。
- ・ 近接演算子「ADJN」(N の部分は任意の数字)を用いると、「of」や「a」を含む検索語句や、関連表現を探すときに便利です。例えば「boolean function ADJ3 variables」と入力すると、「boolean function of n variables」や「boolean function over \$k\$ variables」等結果が返されます。
- ・ 数式を含む検索語を入力したい場合は、TeX 記号が利用できます。

2-1 検索結果画面について

検索を行なうと以下の検索結果が表示されます。

◇刊行物 検索結果 画面◇

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web
 Home | Help | Support Mail

Matches: 7

Batch Download: **Reviews (HTML)** Retrieve Marked | Retrieve First 50 | Unmark All ^②

Publications results for "Author=(shimura, goro) AND Journal=(amer, j, math) AND Publication Type=(Journals)"

① **MR2214900 (2006m:11165)** Shimura, Goro Quadratic Diophantine equations and orders in quaternion algebras. *Amer. J. Math.* 128 (2006), no. 2, 481--518. (Reviewer: Hideshi Takayanagi) 11E52 (11D09) ^(a) ^(b) ^(c) ^(d) ^(e) ^(f)

PDF | Doc Del | Clipboard | Journal | Article

MR2033567 (2005a:11047) Shimura, Goro Inhomogeneous quadratic forms and triangular numbers. *Amer. J. Math.* 126 (2004), no. 1, 191--214. (Reviewer: Hideshi Takayanagi) 11E25 (11F41)

PDF | Doc Del | Clipboard | Journal | Article

MR1925343 (2003i:11049) Shimura, Goro The representation of integers as sums of squares. *Amer. J. Math.* 124 (2002), no. 5, 1059--1081. (Reviewer: Hideshi Takayanagi) 11E25 (11E12 11E45)

PDF | Doc Del | Clipboard | Journal | Article

① 書誌事項

- (a)MR・CMP 番号: クリックすることによってその文献の詳細に移動します。(MR と CMP については p.1 の解説文をご参照ください)
- (b)著者名: クリックすることによって該当する著者の文献一覧へ移動します。
- (c)タイトル: その論文のタイトルの表示。英・仏・独語の場合は原語で、他の言語の場合は英訳タイトルが表示されています。
- (d)ジャーナル名: ジャーナル名が表示され、該当するジャーナルの書誌と、巻号へのリンクが表示されています。
- (e)レビュー著者名: レビュー著者名が記載されます。
- (f)MSC コード: 該当する MSC コードに分類される他の論文一覧を表示します。(詳しくは p.11 を参照ください)
- PDF: PDF 形式でその論文の詳細を表示します。
- Doc Dell: CISTI のドキュメントデリバリーサービスで原報を注文できます。(要登録)
- Clipboard: クリップボードに論文を加えます。(詳しくは p.17 ご参照を参照ください)
- Journal: その論文掲載誌のホームページに移動します。
- Article: その論文の全文を表示します。(出版社との購読契約が必要)

② 表示形式の選択、ダウンロード

それぞれ書誌事項のチェックボックスより閲覧したい論文を選択、プルダウンメニューから HTML, PDF, DVI, PostScript, ASCII, BibTeX, AMSRefs, EndNote の各形式を「Retrieve Marked」を選択することによって、選択した論文の詳細を各形式により、表示、ダウンロードすることが出来ます。「Retrieve First 50」をクリックすると、最初の 50 件の詳細を表示します。「Unmark All」で全てのチェックボックスをクリアにします。

2. トップページより文献を探す

2-1 選択した文献画面

MathSciNet では、検索結果一覧より目的の書誌情報を HTML、PDF、PostScript、DVI の各形式で閲覧できます。(HTML 以外は閲覧ビューアーが必要です)。ここでは MR を HTML で表示させた場合を例に詳細表示含まれる項目についてご説明いたします

◇選択した文献 (MR) 画面◇

The screenshot shows the MathSciNet interface for MR1925343 (2003i:11049) by Shimura, Goro. The page includes navigation links (Home, Help, Support Mail), a search bar, and a list of alternative formats. The main content area contains the title, author information, and a detailed abstract. A 'Citations' box shows 3 references and 3 reviews. A 'References' section lists 9 related works. The page footer includes the American Mathematical Society logo and copyright information.

① ナビゲーションボタン

Previous: 一つ前の結果を表示

UP: 検索結果のリストへ戻る (p.5参照)

Next: 一つ次の結果を表示

② 表示形式の選択、ダウンロード
プルダウンメニューより、HTML、PDF、DVI、PostScript、BibTeX、AMSRRefs、EndNote形式を選択することにより、各種形式での表示、ダウンロードができます。

③ 選択した文献の書誌事項

④ 引用文献情報

レファレンスから、レビューからのそれぞれの引用文献を表示します。

⑤ レビュー記事

レビュー記事本文です。数式の表現はTeXの表現が用いられます。

⑥ レビュー著者

著者名をクリックすると、その著者の書いた文献を一覧表示します。(p.7をご参照ください)

⑦ レファレンス一覧

この論文の参考文献の一覧です。MR番号をクリックすることによって、その論文のレコード詳細表示をします。

但し、参考文献一覧があるのは一部のジャーナルに限られます。

2. トップページより文献を探す

2-2 著者名（著者名からの検索）

トップページより、「著者名」のタブをクリックすることにより、著者名検索のシートが表示されます。テキストボックスに検索したい著者名を入力し、検索を実行することにより目的の著者よりその文献を探することができます。

◇著者名検索結果 画面◇

検索条件に当てはまる著者名(上記の例の場合、姓が Smith でイニシャルが J である著者)が検索結果画面にリストアップされます。

◇著者名検索 画面◇

◇選択した著者の文献（CMP）画面◇

・選択した著者に文献が 1 つしかない場合

・選択した著者に文献が複数ある場合の文献リスト画面

- ① 該当する著者を選択(クリック)することによって、選択した著者の文献画面、もしくは、文献が複数ある場合は、文献のレコード画面が表示されます。
- ② 検索結果の展開、とじ込みを行ないます。
- ③ 目録ボタンにカーソルを合わせることで、その著者の文献のサンプル情報が表示されます。

Sample Publication

MR1052035 Needham, D. J.; Riley, N.; Lytton, C. C.; Smith, J. H. B. A jet in crossflow. II. *J. Fluid Mech.* 211 (1990), 515--528.

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web
 Matches: 94 Show all results Author: smith, j Search
 Select Page: Previous 1 2 3 4 5 Next
 Expand All | Collapse All

- Brumbaugh-Smith, James P.
- By Author Profile
- View Publications
- Refine Search
- Co-Authors
- Collaboration Distance
- Citations
- Mathematics Genealogy Project
- Smith, J. B.
- Smith, J. Barry
- Smith, J. E. Keith
- Smith, J. F.
- Smith, J. H.
- Smith, J. H. B.
- Smith, J. J.
- Smith, J. L. Spencer
- Smith, J. R.
- Smith, J. R.
- Smith, J. R.
- Smith, J. R.
- Smith, J. R.
- Smith, J. R.

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web
Brumbaugh-Smith, James P.
 MR Author ID: 264306
 Earliest Indexed Publication: 1999
 Total Publications: 2
 Total Citations: 1
 Also published as: Brumbaugh-Smith, J.

View Publications
 Refine Search
 Co-Authors
 Collaboration Distance
 Mathematics Genealogy Project
 Citations

Co-authors (by number of collaborations)
 Shier, Douglas R.

Publications (by number in area)
 Operations research, mathematical programming

Publications (by number of citations)
 Operations research, mathematical programming

◇Author Profile: 著者基本情報画面◇

④ 著者名にカーソルを合わせると、以下メニューが表示されます。
 (著者によっては表示されるメニューが限られます。)

Author Profile: 選択した著者の基本情報(下記参照)

- MR Author ID
- 目録にある最も古い出版物の年度(該当の文献情報へ移動可能)
- MathSciNetに登録された出版物の総数
- 引用数
- 出版著者名(他の名前でも出版している場合)
- 共同著者
- 出版領域数
- 引用状況

View Publications: 選択した著者の文献を表示

Refine Search: 選択した著者名から更に「刊行物」検索画面へ(p.3をご参照ください)

Co-Authors: 共著者の表示

Collaboration Distance: 共同研究間隔検索画面へ(p.12をご参照ください)

Citations: 選択した著者の引用情報を表示

Mathematics Genealogy Project:

数学分野の系図を知るためのデータ

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web
Author Citations for "James P. Brumbaugh-Smith"
 James P. Brumbaugh-Smith is cited 1 times by 2 authors
 In the MR Citation Database
 Most Cited Publications

Citations	Publication
1	MR1033649 (90j:90048) Brumbaugh-Smith, J.; Shier, D. An empirical investigation of some bicriterion shortest path algorithms. <i>European J. Oper. Res.</i> 43 (1989), no. 2, 216--224. 90B10

Understanding the MR Citation Database | Reference List Journals

American Mathematical Society
 201, Charles Street
 Providence, RI 02904-2294

© 2017 2009, American Mathematical Society

◇Citations: 引用情報画面◇

- ・何回、誰に引用されたか
- ・最も引用された文献リスト

Mathematics Genealogy Project

Home
 Search
 Extrema
 About MGP
 Links
 FAQs
 Posters
 Submit Data
 Mirrors

A service of the **AMS**
 Division of
 Mathematics, in
 association with the
 American Mathematical
 Society

Supported in part by a
 grant from **TASU**
 Mathematics Institute

Please email us with
 feedback.

Search Extrema About MGP Links FAQs Posters Submit Data

◇Mathematics Genealogy Project◇

2. トップページより文献を探す

2-3 ジャーナル(ジャーナルからの検索)

トップページよりジャーナル検索が可能です。テキストボックスに検索したいジャーナル名、その短縮形、一部、または ISSN を入力し、検索を実行することによって、目的のジャーナルを探すことができます。

◇ジャーナル検索 画面◇

ジャーナル

amer, math

文献名短縮形、文献名、文献名の一部、又は ISSN

統計データ: 少なくとも 1,800 最新ジャーナル; 直接リンク: 801,717 論評された原作文 + ヘルプ | サポート

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web

Journal:

Matches: 14
Journal results for "amer, math"

Amer. J. Math. American Journal of Mathematics [Indexed cover-to-cover]
 Amer. J. Math. Management Sci. American Journal of Mathematical and Management Sciences
 Amer. Math. Monthly The American Mathematical Monthly
 Amer. Math. Monthly The American Mathematical Monthly
 Amer. Math. Monthly The American Mathematical Monthly
 Amer. Math. Soc. Transl. American Mathematical Society
 Bull. Amer. Math. Soc. Bulletin of the American Mathematical Society
 Bull. Amer. Math. Soc. (N.S.) American Mathematical Society [Indexed cover-to-cover]
 Electron. Res. Announc. Amer. Math. Soc. Electronic Research Notices of the American Mathematical Society [Indexed cover-to-cover]
 J. Amer. Math. Soc. Journal of the American Mathematical Society
 Mem. Amer. Math. Soc. Memoirs of the American Mathematical Society
 Notices Amer. Math. Soc. Notices of the American Mathematical Society
 Proc. Amer. Math. Soc. Proceedings of the American Mathematical Society
 Trans. Amer. Math. Soc. Transactions of the American Mathematical Society

Matches: 14

American Mathematical Society
201 Charles Street
Providence, RI 02904-2294

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web

Journal Information for "Journal of the American Mathematical Society"

J. Amer. Math. Soc.
 Journal of the American Mathematical Society
 Amer. Math. Soc. P.O. Box 6248 201 Charles St. Providence RI 02940
 ISSN: 0894-0347
 E-ISSN: 1088-6834
 4 issues/vol./yr.
 First Issue: 1 1988-
 Indexed cover-to-cover
 Status: Current

① <http://www.jstor.org/journals/08940347.html>
http://www.ams.org/jourcgi/jrnl_toolbar_nav/jams_all

② ③

American Mathematical Society
201 Charles Street
Providence, RI 02904-2294

© 版權 2009, American Mathematical Society
-プライバシーについて

◇選択されたジャーナルトップ画面◇

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web

Issue results for "Journal of the American Mathematical Society"

20 (2007), no. 1
 19 (2006), no. 5
 19 (2006), no. 3
 19 (2006), no. 1
 18 (2005), no. 4
 18 (2005), no. 3
 18 (2005), no. 2
 18 (2005), no. 1
 17 (2004), no. 5
 17 (2004), no. 3
 17 (2004), no. 2
 17 (2004), no. 1
 16 (2003), no. 6
 16 (2003), no. 3
 16 (2003), no. 2
 16 (2003), no. 1
 15 (2002), no. 4
 15 (2002), no. 3
 15 (2002), no. 2
 15 (2002), no. 1
 14 (2001), no. 1

Matches: 77 Show all results Select Page: 1 2 3 4 Next

American Mathematical Society
201 Charles Street
Providence, RI 02904-2294

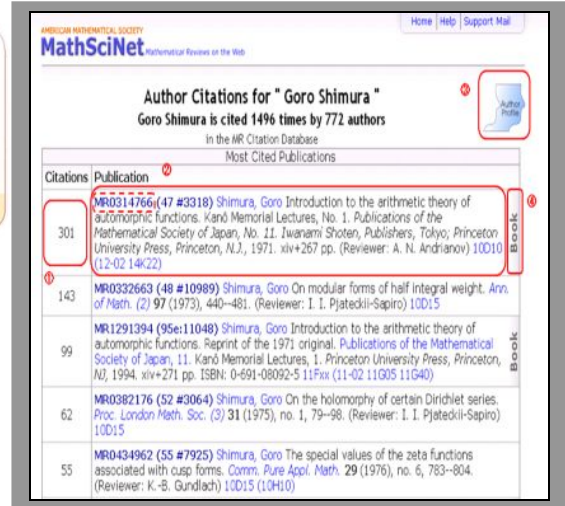
- ① ジャーナルへのリンク
選択したジャーナルのホームページに移動することができます。
- ② 巻・号リスト
選択したジャーナルトップ画面より、「List Journal Issues」をクリックすることにより、そのジャーナルの巻・号が最新のものから表示されます。巻を選択することにより、その間に収録されている文献レコードが表示されます。
- ③ 引用数
選択したジャーナルの引用数推移を表示する「Mathematical Citation Quotient」のページに移動することができます。(p.10 参照)

2. トップページより文献を検索する

2-4 著者名参照履歴とジャーナル参照回数

■ 著者参照履歴

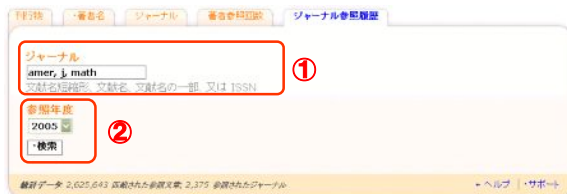
著者名からその著者の文献引用回数と履歴を検索することができます。



検索したい著者名をテキストボックスに入力し、検索を実行すると右記の上記(右側)の結果が表示されます。

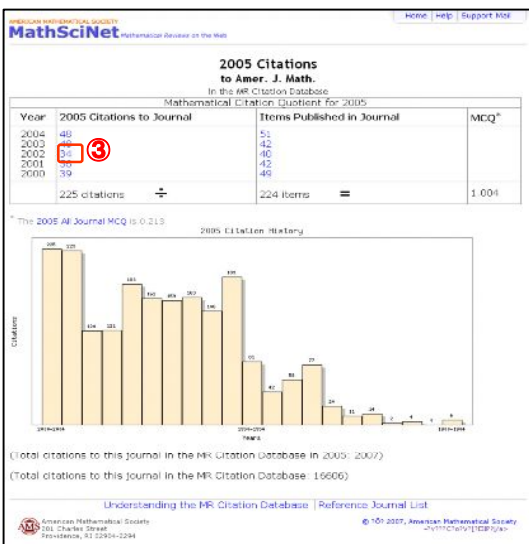
検索結果は、引用件数の多いものから、降順に表示されます。

- ① 引用された件数
- ② 引用された文献の書誌事項
MR・CMP 番号をクリックすることによって、その文献に移動します。
- ③ Author Profile へ (p. 8 参照)
- ④ 該当の文献がジャーナルではなく、書籍であることを表します。



■ ジャーナル参照履歴

ジャーナル参照履歴では、ジャーナルタイトル、またはその一部や短縮形、ISSN より、そのジャーナルの引用された回数を検索することができます。



- ① テキストボックスにジャーナル名、若しくはその省略形、ISSNを入力下さい。
- ② 引用された年をプルダウンメニューより選択し、検索をすることによって、該当する年に、そのジャーナルが引用された件数の結果をグラフともに表示されます。
- ③ 目的の年の引用回数をクリックすることによって、引用された文献の一覧が表示されます。

3. 他のツールより文献を探す

3-1 MSC検索（分野からの検索）

画面右上部のツールバーより、MSC 検索を行なうことができます。Search MSC 検索では、MSC(主題分類については、p.1の紹介文をご参照ください)から、特定の分野の文献を探ることができます。



①の MSC 分類より、検索をしたい分野名を「Select Mathematics Subject Classification」と書かれたプルダウンメニューより選択、または、②分類検索テキストボックスに、キーワード、分類番号を入力し、検索ボタンを押してください。

検索条件に適合する分類体系が表示されます。左記の例では「hilbert space」を含む分類を示しています。

- ③ 分類コードにリンクが張られている場合はさらに下位の分類があることを示します。
- ④ 目録ボタンをクリックするとその分類に割り当てられている文献一覧を表示します。



3.他のツールより文献を検索する

3-2 共同研究間隔 (Collaboration Distance)

共同研究間隔(Collaboration Distance)では、2人の研究者(著者)の共同研究(共著)による係わり合いの間隔を数値で導き出すことができます。また、目的の著者と Paul Erdős(ポール・エルデシュ)との間の共同研究(共著)を Erdős ナンバーを導き出すこともできます。

MSC 検索 共同研究間隔 最新ジャーナル 最新刊行物

① 著者名
shimura, goro

② 他の著者名
taniyama, yutaka

'Erdos'利用 ③

検索

+ ヘルプ | サポート

①著者名と②他の著者名を p.4 の著者名入力ルールに従い入力し、検索ボタンを押してください。③「Erdos 利用」ボタンによって、「他の著者名」に「Erdős, Paul」と入力されます。

ここでは「shimura, goro」と「taniyama, yutaka」と入力し検索を実行しました。その結果、ここでは共同研究間隔が「1」と表示され、一件の「coauthored with(共著)」の結果が表示されました。この結果に表示された MR・CMP 番号をクリックすることによって、その文献画面が表示することができます。

MSC 検索 共同研究間隔 最新ジャーナル 最新刊行物

MR Collaboration Distance = 1

Goro Shimura coauthored with Yutaka Taniyama MR0125113 (23 #A2419)

Change First Author Change Second Author New Search

④

+ ?w???v | + ?T?[/?g

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY
MathSciNet Mathematical Reviews on the Web

Select alternative format Previous Up Next

Publications results for "=(160800) AND =(266877)"

MR0125113 (23 #A2419)
Shimura, Goro; Taniyama, Yutaka
Complex multiplication of abelian varieties and its applications to number theory.
Publications of the Mathematical Society of Japan, 6 The Mathematical Society of Japan, Tokyo 1961 xi+159 pp.
14.40 (10.68)
PDF | Doc Del | Clipboard | Journal | Article | Make Link

Citations
From References: 33
From Reviews: 22

According to the preface this book is a revised version, prepared by the first author (the second being deceased), of the first six chapters of the book *Modern number theory* [(Japanese) Ky\=oritsu Shuppan, Tokyo, 1957]. It consists of four chapters, of uneven depth and difficulty.

In Chapter 1 the basic facts concerning abelian varieties are assumed, and part of the chapter is devoted to fixing the notations (one should be aware of the fact that λ^{-1} , as used in formula (3), p. 3, and in the sequel, is not the same as the λ^{-1} defined on top of p. 2). A very brief outline of the theory of abelian varieties over the complex field (classical case) follows; finally, abelian varieties are taken to be polarized, i.e., embedded in a projective space, and a definition is given for the field of moduli.

Chapter 2 contains the tools for the later development of the theory of complex multiplication. The

④「Change First Author」をクリックすることによって、「著者名」を変更することができます。「Change Second Author」では「他の著者」を変更することができます。「New Search」によって新たな検索を開始することができます。

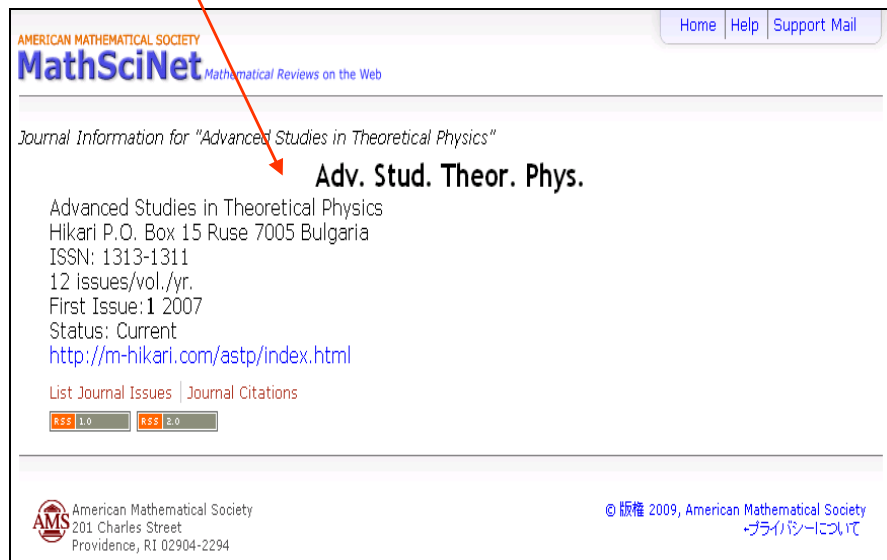
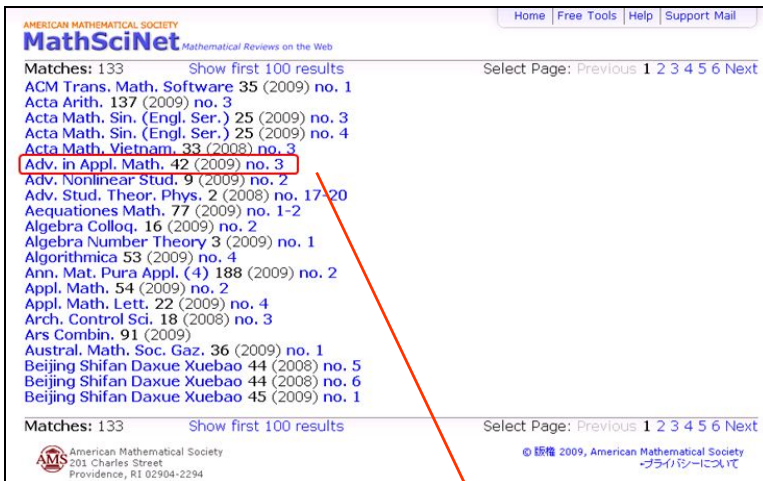
3. 他のツールより文献を検索する

3-3 最新ジャーナル

ジャーナルの書誌データの索引が付加された時期から、ジャーナルを検索することができます。



索引附加された時を指定
書誌データが附加された時を、プルダウンメニュー「週間前」(「先週」)から「6週間前」の中より選択します。



ジャーナルトップページ移行の手順については p.9 をご参照ください。

3. 他のツールより文献を検索する

3-4 最新刊行物

最新刊行物では、書誌データ、レビューのエントリーした時期を検索時点より、月単位で遡り検索することができます。

① 時間枠

現在より遡った該当する月をプルダウンメニューより選択してください。プルダウンメニューの項目は、例えば検索をしている月が4月なら、「今月」は4月、「先月」は3月、「2ヶ月前」は2月というようにカレンダーに即した月単位での遡及を表します。

② MSC分類

プルダウンメニューより該当するMSC分類を選択、または下のテキストボックスにMSC分類番号を記入してください。

③ 出版種類

出版された種類を選択してください。

④ 取り扱い状態

「索引附加の文章」(書誌データのエントリー)、「論評された文章」(レビューのエントリー)より、検索したい文献に該当する状況を選択してください。

検索結果以降のご利用についてはp.5を参照ください。

4 オプション（表示形式の変更）

画面の表示件数、フォント、言語、ミラーサイトの選択することができます。

- ① レビュー表示時のフォーマット
レビューを表示する際のフォーマットを PDF、HTML から選択することができます。
- ② 1 ページに表示する項目数
画面に表示する検索結果の数を選択することができます。
- ③ 参照名簿を表示する
リファレンスリストの表示の有無が選択できます。
- ④ 結果
検索結果の表示スタイルを書誌事項の全てを表示(「フル」)、基本情報のみ(「基本」)の 2 種類から選択できます。
- ⑤ Display DML Items (DML = Digital Mathematics Library)
「はい」: DML のデータも含めた結果を表示させたい場合
「いいえ」: 検索結果を表示させる際 DML データをふくめる必要がない場合
DML データについては、
http://www.ams.org/mathscinet/help/fullitem_help_full.html#contributed をご覧ください。
- ⑥ フォント書体: 表示する文字のフォントの選択ができます。
「セリフなし」 : サンセリフ体
「セリフあり」 : セリフ体
- ⑦ Headline Numbering: 検索結果に番号を振ることができます。
「はい」 : 実行
「いいえ」: 解除
- ⑧ 検索対象サイト
検証するミラーサイトを選択します。
どのサイトも内容はみな同じですが、検索の速度が異なる場合があります。検索速度が遅い場合は他のサイトを選んでみてください。

⑨ 言語:
プラットフォームの言語を選択できます。

⑩ セーブ:
設定が完了したらセーブボタンをクリックすると、設定が適応されます。

⑪ ログイン
ご自分のアカウント用 Username/ Password を用いてログインすると、自分で登録したオプション設定内容でご利用いただくことが可能です。専用のアカウント及び Username/Password を設定することも可能です。

AMERICAN MATHEMATICAL SOCIETY

AMS Home | Help

AMS Sign In

Welcome! Please sign in with your Username/Password to access special AMS services and to set your MathSciNet preferences. If you do not yet have a Username/Password, you can easily [create one now](#).

Note that your browser settings must be set to accept [cookies](#).

[Do I already have a web account?](#)

Returning Web Users - Sign In	New Web Users - Sign In - If you have not previously created an account, please create one now . Your web account stores information to expedite your access to many areas of the AMS website.
Username: <input type="text"/>	
Password: <input type="password"/>	
<input type="checkbox"/> Remember my username on this computer	
<input type="button" value="Sign In"/>	
Forgot Username Forgot Password	

5 クリップボード（検索結果の利用）

検索結果一覧画面や詳細表示画面に表示されるレコードは、「クリップボード(Clipboard)」機能を使うことによって一時的に保存することができます。クリップボードには最大で 500 件まで保存することができます。また、2 時間 MathSciNet を利用しないと自動的に削除されるようになっています。クリップボードに一時保存したレコードは、まとめて詳細やダウンロードをすることができます。

クリップボード ホームへ オプション 他のツール ログイン MathSciNet について

◇クリップボード 画面◇

任意の論文の Clipboard をクリックすると、クリップボード(もしくは Clipboard)というリンクが表示されます。これをクリックすると、一時的に保存した論文が表示されます。

- ① Select format:
表示形式の選択
- ② チェックボックスの選択、SaveClip(選択した書誌事項のダウンロード)、Unmark all(チェックの全てクリア)、Remove Marked(選択したものの削除)、Empty Clipboard(クリップボードをクリアにする)
- ③ クリップボードに保存される書誌事項

6. Mathematics Genealogy Project

6 Mathematics Genealogy Project

当マニュアル p.8 でご紹介した Mathematics Genealogy Project についてご説明いたします。

Mathematics Genealogy Project

David Hilbert

⑥ Biography MathSciNet ①

Ph.D. Universität Königsberg 1885 ②

Dissertation: *Über invariante Eigenschaften spezieller binärer Formen, insbesondere der Kugelfunctionen* ③

④ Advisor: C.L. Ferdinand (Carl Louis) Lindemann

Student(s):
Click [here](#) to see the students listed in chronological order.

Name	School	Year	Descendants
Wilhelm Ackermann	Georg-August-Universität Göttingen	1925	
Albert Andrae	Georg-August-Universität Göttingen	1903	
Bernhard Baule	Georg-August-Universität Göttingen	1914	
Fritz Beer	Georg-August-Universität Göttingen	1899	
Heinrich Behmann	Georg-August-Universität Göttingen	1922	
Felix Bernstein	Georg-August-Universität Göttingen	1901	42

① MathSciNet:

“Author Profile”へ移動

最終学歴と生誕国及び年

Dissertation:

卒業論文タイトル

Advisor:

指導を受けたアドバイザーの MGP ページへ移動

Student(s):

指導を受けた生徒リスト

* here をクリック=年代順表示に

Willi Windau	Georg-August-Universität Göttingen	1921
Otto Zoll	Georg-August-Universität Göttingen	1901

According to our current on-line database, David Hilbert has 74 [students](#) and 17035 [descendants](#). We welcome any additional information.

If you have additional information or corrections regarding this mathematician, please use the [update form](#). To submit students of this mathematician, please use the [new data form](#).

● Student: 卒論の Advisor 1 または 2 として David Hilbert を記載している生徒

● Descendants: Advisor 1 または 2 の関係で繋がっている数学者の数

David Hilbert

Born: 23 Jan 1862 in Königsberg, Prussia (now Kaliningrad, Russia)
Died: 14 Feb 1943 in Göttingen, Germany

David Hilbert attended the gymnasium in his home town of Königsberg. After graduating from the gymnasium, he entered the University of Königsberg. There he went on to study under Lindemann for his doctorate which he received in 1885 for a thesis entitled *Über invariante Eigenschaften spezieller binärer Formen, insbesondere der Kugelfunctionen*. One of Hilbert's friends there was Minkowski, who was also a doctoral student at Königsberg, and they were to strongly influence each others mathematical progress.

In 1884 Hurwitz was appointed to the University of Königsberg and quickly became friends with Hilbert, a friendship which was another important factor in Hilbert's mathematical development. Hilbert was a member of staff at Königsberg from 1886 to 1895, being a Privatdozent until 1892, then as Extraordinary Professor for one year before being appointed a full professor in 1893.

In 1892 Schwarz moved from Göttingen to Berlin to occupy Weierstrass's chair and Klein wanted to offer Hilbert the vacant Göttingen chair. However Klein failed to persuade his colleagues and Heinrich Weber was appointed to the chair. Klein was probably not too unhappy when Weber moved to a chair at Strasbourg three years later since on this occasion he was successful in his aim of appointing Hilbert. So, in 1895, Hilbert was appointed to the chair of mathematics at the University of

⑥ Biography

David Hilbert
1862 - 1943

Hilbert's work in geometry had the greatest influence in that area after Euclid. A systematic study of the axioms of Euclidean geometry led Hilbert to propose 21 such axioms and he analysed their significance. He made contributions in many areas of mathematics and physics.

Full MacTutor biography [Version for printing]

List of References (27 books/articles) Additional Material in MacTutor

Some Quotations (27) 1. David Hilbert's *Mathematical Problems*

Mathematicians born in the same country Honours awarded to David Hilbert
(Click below for those honoured in this way)

Show birthplace location LMS Honorary Member 1901
Speaker at International Congress 1928
Fellow of the Royal Society 1928
DVR Honorary Member 1942
Lunar features Crater Hilbert
Popular biographies list Number 42

Other Web sites

1. Encyclopaedia Britannica
2. David Joyce (A list of Hilbert's 23 problems)
3. The text of his 1900 speech
4. Clark Kimberling
5. Stanford Encyclopedia of Philosophy (Hilbert's programme)
6. Mathematical Genealogy Project

